

## 勤瑞法務シリーズセミナー 第5回

言語：中国語

### テーマ：「労働契約法」改正案及び労働紛争に係る最新司法解釈に 関連する法律及び実務問題の検討

#### セミナー背景

2012年12月28日に全国人民代表大会常務委員会は、「『中華人民共和国労働契約法』の改正に関する決定」（以下「『労働契約法』改正案」といいます。）を公布し、かつ、2013年7月1日にこれを施行することとしました。「労働契約法」改正案は直に労働派遣を指向しており、4つの改正内容はいずれも労働派遣の立法の盲点に焦点を絞り、労働派遣の経営資質、被派遣労働者の同一業務同一報酬、労働派遣の適用範囲及び労働派遣の規定への違反に係る法律責任等の内容について改正がされました。「労働契約法」の施行は、必然的に、我が国の労働派遣業種及び多くの企業の労働者使用形態及び労働契約関係に対して重大な影響をもたらします。労働派遣使用率が比較的高い国有企業及び外商投資企業は、これに際し、新法改正に迅速に対応し、実務の監督管理動態を理解して労働者使用に係る法的リスクを評価し、企業の労働者使用形態を遅滞なく調整し、かつ、各種緊急対応事前案を準備せざるを得なくなりました。

こればかりでなく、対になるように、最高人民法院も、2013年1月18日に「労働紛争事件を審理する際の法律適用に係る若干の問題に関する最高人民法院の解釈（四）」（以下「司法解釈（四）」といいます。）を發布し、かつ、既に2013年2月1日からこれが施行されています。「司法解釈（四）」は、主として労働紛争に係る仲裁及び訴訟の繋がり、労働関係の単位を跨いだ移転、競業制限及び労働契約変更等の内容に焦点を絞り人民法法院が労働紛争事件を審理する際の法律適用基準について統一をしました。

企業の管理者が「労働契約法」改正案及び「司法解釈（四）」を理解し、及び把握し、新法によりもたらされる全く新しい法律問題に適時かつ有効に対応する際の一助となるため、上海勤瑞律師事務所は、「労働契約法」改正案及び「司法解釈（四）」のかかわる法律及び実務問題について皆様の足掛かりとなるべく、第5回法務セミナーを開催する予定です。

上海勤瑞律師事務所第5回法務セミナーにつきまして、現在お申し込みを承っております。お忙しい時期とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ご参加ください。

#### 内容摘要

##### 第一部分 「労働契約法」改正案を背景とした、労働派遣に係る法律及び実務の検討

- 1、労働派遣の存在意義
- 2、労働派遣の生存空間
- 3、「労働契約法」改正案が労働派遣にもたらす新たなリスク及び対応策略
- 4、労働派遣の典型事例の検討

第二部分 「労働紛争事件を審理する際の法律適用に係る若干の問題に関する最高人民法院の解釈（四）」に関連する法律及び実務問題の検討

- 1、協議、調停、仲裁、訴訟—労働紛争解決手段の選択及び繋がり
- 2、労働関係の単位を跨いだ移転に係る実務検討
- 3、競業制限に係る法律実務検討
- 4、労働契約変更のオペレーション策略及び関連リスク
- 5、最新司法解釈がかかわるその他の実務問題の検討

---

## 勤瑞法务系列讲座 第5期

讲座语言：中文

### 主题：《劳动合同法》修正案及劳动争议最新司法解释

#### 相关法律与实务问题探讨

##### 讲座背景

2012年12月28日，全国人大常委会公布了《关于修改〈中华人民共和国劳动合同法〉的决定》（下称“《劳动合同法》修正案”），并将于2013年7月1日实施。《劳动合同法》修正案直指劳务派遣，四条修正内容均针对劳务派遣立法漏洞，对劳务派遣的经营资质、被派遣劳动者同工同酬、劳务派遣的适用范围、违反劳务派遣规定的法律责任等内容进行了修订。《劳动合同法》的施行势必对我国劳务派遣行业及诸多企业的用工形态、劳动合同关系造成重大影响。劳务派遣使用率较高的国有企业、外商投资企业此时不得不迅速应对新法修改，了解实务监管动态、评估用工法律风险，及时调整企业用工形态并准备各类应急预案。

无独有偶，最高人民法院也于2013年1月18日公布了《最高人民法院关于审理劳动争议案件适用法律若干问题的解释(四)》（下称“《司法解释（四）》”），并已于2013年2月1日起实施。《司法解释（四）》主要针对劳动争议仲裁与诉讼的衔接、劳动关系跨单位转移、竞业限制、劳动合同变更等内容对人民法院审理劳动争议案件的法律适用口径进行了统一。

为了帮助企业管理者理解和把握《劳动合同法》修正案和《司法解释（四）》，及时有效应对新法带来的全新法律问题，上海勤瑞律师事务所拟举办第5期法务讲座，就《劳动合同法》修正案和《司法解释（四）》所涉及的法律与实务问题抛砖引玉。

上海勤瑞律师事务所第5期法务讲座现在开始报名，期盼您百忙之中拨冗光临！

##### 内容摘要

#### 第一部分 《劳动合同法》修正案背景下的劳务派遣法律与实务探讨

- 1、劳务派遣的存在意义

- 2、劳动派遣的生存空间
- 3、《劳动合同法》修正案给劳务派遣带来的新风险及应对策略
- 4、劳务派遣典型案例探讨

## 第二部分 《最高人民法院关于审理劳动争议案件适用法律若干问题的解释（四）》相关法律与实务问题探讨

- 1、协商、调解、仲裁、诉讼——劳动争议解决途径的选择及衔接
- 2、劳动关系跨单位转移实务探讨
- 3、竞业限制法律实务探讨
- 4、劳动合同变更的操作策略及相关风险
- 5、最新司法解释涉及的其他实务问题探讨

### 讲座信息

1. 时 间：2013 年 4 月 12 日（星期五） 下午 13: 30~16:30（13:00 开始入场）
2. 会 场：上海勤瑞律师事务所  
地 址：上海市浦东南路 528 号上海证券大厦南楼 2003 室 电话：021-6881-8066
3. 主办方：上海勤瑞律师事务所
4. 合作方：加施德咨询（上海）有限公司、日本加施德律师事务所驻上海代表处
5. 参加费：免费
6. 人 数：16 人
7. 语 言：中文
8. 讲 师：李淑芹（上海勤瑞律师事务所主任/律师、加施德咨询（上海）有限公司法律顾问）  
黄 俊（上海勤瑞律师事务所律师）

申请方法：

请于 4 月 9 日前发送传真申请（请用本页分隔线下格式传真）

※恕不接受个别邮件、电话申请。

咨 询：上海勤瑞律师事务所  
电 话：021-6881-8066（总机）  
联系人：林芸（分机 102）

\*\*\*\*\*

**【勤瑞法务系列讲座】 第 5 期 参加申请书**

**FAX: 021-6881-8068**

请记载如下全部项目后发送传真：

公司名称：_____	所属部门：_____
参加者姓名：_____	职务：_____
联系电话：_____	传真：_____
E-mail: _____	
联系地址（邮编_____）：_____	

※申请受理后我们将向上表登记的 E-mail 地址发送受理通知及听课邀请。  
如申请传真发出 3 日后仍未收到回复的，烦请与上述联系人沟通。

**【有关个人信息的使用】**

参加申请书上记载的个人信息仅用于如下目的，绝不擅自向第三方公开：①本讲座相关联络事项；②上海勤瑞律师事务所召开的讲座·计划等各种信息的介绍。